

# 磐城時報

日六十月  
編輯兼發行 岡田弘成  
印刷所 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓 二ヶ月金肆圓  
廣告料 一行十二字 五十五日  
日刊(日曜除日) 週日休刊

## 平産婆看護婦學校 三十一回卒業式

### 優等生は五名

平町南町平産婆看護婦學校告示をなし、來賓青沼平町第三十一回卒業式は十六日、柴田平署長、その他の午後一時から舉行、清野校視察、講師代表根本醫師の長が勸語を捧讀した後、清野校訓等あり、受賞者總代門の卒業生に證書を授與し、優等馬、新妻兩名の答辭があつた。生門馬サツイ(草野)佐藤て式を閉じた。終つて餘興、越子(鹿島)新妻照(草野)大に移り、雪一ヶ年の學窓に越アイ子(内郷)相川カヨ(名残り)を惜んで散會したの草野)の五名に賞品を贈り、午後七時であつた。

## 磐城健康保險 評議員當選者

磐城健康保險組合會議員の選舉は十四日午後一時から開き開票の結果  
第一區 二百三票久栖道男(職員)  
第二區 二百六票羽田森治(支柱夫) 百八十八票佐藤彦次(職工) 百八十三票鈴木太郎(支柱夫)  
第三區 二百七十五票赤坂喜市(支柱夫) 百五十七票安藤幸之進(採炭夫) 百五十六票大和田將行(運搬夫)  
第四區 四百六十三票佐藤兼治(採炭夫) 三百三十三票井上十九(木工) 二百五十七票首藤豊城(木工) 二百二十四票佐藤正一(採炭夫) 二百三十票九栗長谷川公平(採炭夫)  
第五區 百三十五票野木喜太郎(職工) 百三十四票松本甚助  
第六區 九票、棄權五百三十五票、有権者數四千九百九十四に對して一割七分一厘の棄權率であつたが、前年に比し棄權は一分の増を示した、理事の互選は三月下旬頃に九栗長谷川公平(採炭夫)行はる由である。

## 四倉區長會

町行政區長會議は十五日午前十時より開催し左の議案を協議した。  
一、部落常會設置の件  
二、區内居住者調査の件  
三、塵芥處理に關する件  
四、鐵柱電燈に關する件  
五、出稼者保護組合設置に付援助方の件  
六、出稼指導員設置に關する件

## 起訴猶豫中の男 貯金通帳を盗む

### 拂戻して費消

内郷村白水字濱井場赤木飯をなすが、新設電話料金は、場事飯尾兼太郎方同居人湯百二十圓に外登記料五圓計本町天王崎四二生れ内藤肇百二十五圓である。

## 博徒の親分さん

### 寄る年波には勝てず 内郷養老院開院

襲に落成した内郷村御殿のに依り救済されて居たもの養老院は暫らく収容のお客である。

## 電話募集

四倉郵便局に於ては昭和十二年度の電話新設を來る四月一日より十三日迄取扱ひ

## 頼みに行つて 歸りがけに盗む

### カフエーで費消

山形縣生れ箱崎藤吉事林藤行つたが壯烈にして肉彈相背(一九)は去る一月六日平博つ演技の結果宮澤班優勝町録田町金成國雅方で働いて散會した。

## 駐在所改築

夏井駐在所は腐朽甚だしいので阿部村長、木田組頭等が盡力工費千余圓で改築する事となり十六日上棟式を舉げた。

## 江名町會

江名町會江名町會をみ平署に捕はれた。

## 養蠶協議會

村では十五日午後一時から養蠶實行組合の協議會を開いて新たに制定された産繭處理統制法に基き協議した

## 武道試合

内郷村磐城炭礦在郷軍人分會では十四日午前八時から四倉町役場では目下町有林博徒の親分さんだ。本籍は東白河郡生れで若い時分は博徒の親分であるさうだが時代武徳殿道場に於て石城聯合の乾分もあるさうだ。分會出場の豫選會並びに方を機として製炭を行ひ十九平町大日本電力會社見習職配送無料のサービスとは隔

## 町有木炭競賣

後九時頃自轉車で五丁目角行なふが場所は同町役場でにさしかつた際折から疾第二回以後は毎週金曜日に行ふ等て希望の者は同町役場に照會せられたい。

田圃の中に  
血塗れの青年  
十五日未明内郷村宮字代の田圃中に血まみれの青年が横はつて居るを通行人が發見したが、家人の手に依つて和洋家具一式の出張販賣

和洋家具  
月賦販賣

中等教科書  
國定教科書  
豫習各種辭書  
各種全科類  
小學生ランドセル  
カバン・手提類  
和洋帳簿各種

柴田書店  
電話 二二四  
電話 二二四

ランドセル  
中野洋品店  
電話 二二四

職工奇禍  
配送無料のサービスとは隔

### 定評ある大塚の靴

男女 學生靴...大賣出し  
小學生通學靴各種

ついでに  
◎月星 運動靴  
型の良い將校ゴム長靴  
舗装道路に「ゴム半長」

平・田町銀座通り  
小田員 四五才より  
四五名募集  
時代の營業明細面談

## 大塚

電話七十七番

愈々新學期近し

手提鞆!!  
ランドセル  
入學用品!!

列陳富豊  
ヤルツ  
〇四一電

### 和洋家具

百貨出張大賣出し

期間 十五日(廿四日迄)(十日間)  
十日月拂  
但し二十圓以上は十日月拂  
二十圓以下は月二圓拂

毎日午前八時午後十時まで

配達無料 毎日 午前八時より  
午後五時まで  
御覽下さい 内郷村宮

於 磐城劇場

## 吉田眼科醫院

平町紺屋町(電話六八番)

### 新車御披露

花に魁けて優秀三七年式ダツチブ  
ラザース號及シボレー號が入車致し  
ました、あく迄御客様本位の奉仕で  
あります。

「安全、迅速、親切、正確」が  
當タクシ-のモットーであります。  
尙近々中に更に三七年式高級車オ-  
ルスモビル號が入車致します。  
是非御試乗御願ひ致します。

昭和前  
昭和タクシ-  
電話三四三番  
三四〇番

### 向上の若人 賢佐學

#### 生徒募集

◎中等科(一年制)  
百五十名 補欠若干名  
◎目的 中堅公民養成

◎専修科(一年制)  
百名  
◎目的 各種受験難關突破

◎本年度より  
◎女子部獨立 女生五十名  
◎商業、簿記科新設  
◎受験相互研究會特設  
◎教授陣の擴充

◎各科無試験入學許可

一、本科一年(二ヶ年卒業) 五十名  
一、技藝科一年(二ヶ年卒業) 五十名  
一、専修科(一ヶ年卒業) 二十名  
一、各科二年補欠入學 若干名

## 磐城青年學校

平町城山 (三九話電)

### 生徒募集

文部大臣認可  
平陽女學校  
福島縣平町(電話四四五)

一、課外生 若干名  
一、洋裁科 若干名  
一、タイピスト養成科 若干名  
一、入學願書提出 三月三十一日迄  
一、新學期開始 四月一日より  
一、學則入學案内書は申込次第送上げます

### 大日本美術會院友

#### 森山麥笑畫伯個人展

期日 三月二十日、二十一日  
(午前八時-午後五時)

場所 平町マルトモホール  
三月十五日

森山麥笑後援會  
(一般來觀歡迎)

### 生徒募集

躍進日本の女性に 婦人の職業として  
産婆看護婦をお奨め致します。  
これには成績の最もよいと定評のある

平南町 産婆看護婦學校へ  
◎申込み成るべく早く  
◎新學期の開始は四月八日より

## 平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ 電話三〇七番

### 生徒募集

(學則入學ノ方ハ本校ニ申込マラシ)

第一學年 壹百名 新學期 四月五日  
第二學年 若干名 出願期日 四月五日  
受験科 五十名

特設受験科 (各種受験ノ希望者ノ爲ニ)

## 磐城青年學校

平町城山

モートルと  
變壓器は  
佐藤鐵工所へ

平町月見町  
電話三六二番

### 新學期賣出し

女用手提鞆!!  
ランドセル  
入學用品!!

文具百般  
金海堂  
(四倉小學校正門前)

此の廣告切り取り御持參の方には  
御買ひ上の價格より一割引をします。

### 開院廣告

## 平病院

平町警察署側(電六四一番)  
院長醫學博士 鈴木定藏

内兒科 院長醫學博士 鈴木定藏  
小兒科 部長醫學士 木下基一 (近日兼任)

內藏外科 部長醫學士 池谷宗三郎  
皮膚泌尿器科 部長醫學士 横山喜俊  
産婦人科 部長醫學士 横山喜俊

レントゲン科 部長醫學士 横山喜俊  
物理的療法科 技師 岡田重徳  
藥劑科 部長藥劑師 吉本孝平

◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄  
夜間診療ニ従事ス  
往診隨時 (急患ハ此ノ限リニアラス)

病室完備:入院隨時【自炊ノ便アリ】

### 生徒募集

文務大臣認可  
藤田女學校

一、願書受付 三月三十日迄  
二、詳細ハ學則請求ノコト  
平町田町(電話三二八番)

一、本科五〇名 二、裁縫専修科一〇〇名  
三、専攻科三〇名 四、師範科二〇名  
五、本科裁縫専修科第二學年 補欠若干名